

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	スポーツイベント誘致事業				シート番号	008-009
担当部署名	文化観光	局	スポーツ	部	スポーツ推進	課 評価責任者(課長名) 小川

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	有
	2	事業開始年度	平成 25 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	スポーツ基本法			
	4	関連計画	第2次堺市スポーツ推進計画			
5	事業実施の経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーワールドカップ2019を本市のスポーツ推進の絶好の機会と捉え、参加国のキャンプ誘致をめざし、平成28年度より新規事業として取り組むもの。令和2年度よりスポーツイベント誘致事業として名称を変更し事業を継続。 ・平成25年度に関西広域連合が誘致したワールドマスターズゲームズ2021関西について、本市では、サッカー/フットサル競技を行う。 				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input checked="" type="checkbox"/> その他 (指定管理者)				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民 ・ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に出場する各国チーム ・ワールドマスターズゲームズ2021関西に競技またはボランティアで参加する個人及び団体 				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西などの国際スポーツイベントを契機に、本市におけるスポーツ機運を盛り上げ、市民のスポーツへの関心の向上を図るとともに、本市の国内外へのPR及び地域の活性化を図る。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグビーワールドカップ2019に向けた日本代表チームの事前トレーニングキャンプのほか、大会公認キャンプ地として大会出場4か国(イタリア・トンガ・ジョージア・アメリカ)のトレーニングキャンプの受け入れを行うとともに、チーム滞在期間中にチームと市民の交流事業を実施した。 ・東京2020オリンピック聖火リレーにおいて、本市を大阪府全体の出発地点として実施する。 ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にあたり、日本最大級のサッカー・ナショナルトレーニングセンターであるJ-GREEN堺を活用し、チームキャンプ誘致に向けた取組を行う。 ・ワールドマスターズゲームズ2021関西において、大会組織委員会をはじめ、指定管理者や競技団体等との連携を図り、J-GREEN堺でのサッカー及びフットサルの開催に向けての調整を進める。 				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会					

Ⅲ. 投入量

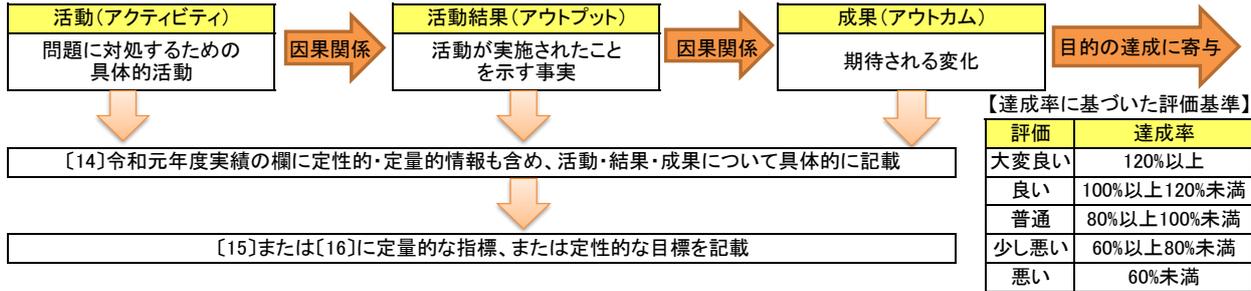
項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
		予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	
11 事業費 (a)	千円	13,708	15,032	16,999	15,420	63,809	54,649	91,437	
主な事業費内訳	ラグビーワールドカップトレーニングキャンプ受入経費(交流経費含む)	千円	0	0	0	48,671	32,989	0	
	ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会負担金	千円	10,114	10,114	11,883	11,883	10,550	10,550	15,004
	ワールドマスターズゲームズ2021関西堺市実行委員会負担金	千円	2,786	2,689	3,486	3,483	4,518	4,518	14,967
	東京オリンピック聖火リレー実施にかかる経費	千円	0	0	0	0	0	6,174	10,154
	国・府支出金	千円							
財源内訳	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円							
	市債	千円							
	その他(スポーツ振興基金等)	千円						46,000	
一般財源	千円	13,708	15,032	16,999	15,420	63,809	54,649	45,437	
12 人件費 (b)	千円	16,400	12,300	20,500	20,500	24,300	20,250	27,100	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	30,108	27,332	37,499	35,920	88,109	74,899	118,537	

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	スポーツイベント誘致事業	シート番号	008-009
-------	--------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)》

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	<p>・ラグビー日本代表の事前キャンプにおいては、トレーニングの一般公開のほか、代表応援企画「SAKAIとSAKURA 夢スクラム」と称して、選手による小学生対象のラグビー教室の開催や、選手の社会福祉施設の訪問などの市民交流事業を行った。</p> <p>・ラグビーワールドカップ大会公認キャンプ地としては、大浜公園相撲場を活用して大会公式行事であるチームウエルカムセレモニーを実施したほか、チームの小学校訪問や市民との餅つき大会などの交流事業を実施した。</p> <p>14 ・東京2020オリンピック聖火リレーにおいて、本市が大府府全体の出発地点となること決定した。</p> <p>・東京2020オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致については、パラリンピック競技である5人制サッカーのアルゼンチン共和国代表チームの事前キャンプを誘致し、堺市を同国のホストタウンとして登録した。</p> <p>・ワールドマスターズゲームズ2021関西については、堺市実行委員会において参加者のニーズに沿ったサッカー及びフットサルの競技要項を策定し、同競技の参加者エントリーを開始した。また、エントリーの開始に際して、大会認知度向上及び参加者獲得に向け、区民まつりや市外の各種スポーツイベントでブースを出展し大会広報活動を実施した。その他、大会開催に向けた各種準備・調整を実施した。</p>							
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		スポーツイベント誘致事業 ※ラグビーワールドカップにおけるチームキャンプ誘致は令和元年度に事業終了	%	目標値 実績値 達成率 評価	ラグビーワールドカップ公認キャンプ候補地決定 公認基準充足 100% 良い	公認キャンプ地決定 公認キャンプ地決定 100% 良い	公認キャンプ受入 公認キャンプ受入 100% 良い	東京2020事前キャンプ 3件誘致決定
		算出方法・設定根拠など 国際大会など大規模イベントに合わせて設定						
	16	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		ワールドマスターズゲームズ2021関西機運醸成イベント参加者数	人	目標値 実績値 達成率 評価	- 1,230 205% 大変良い	600 1,597 133% 大変良い	1,200 1,200	
		算出方法・設定根拠など 実施予定イベントと各イベントの想定参加者数により算出						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	ワールドマスターズゲームズ2021関西機運醸成イベント参加者数	人	-	1,230	1,597	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	-	427	505	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位		347	316	
	備考(算出についての説明等)						
18	区分						
	①		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	<p>目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>・ラグビーワールドカップのキャンプ受入及び交流事業実施にあたっては、時間的猶予のない状況下で多岐にわたる大会組織委員会の指示や滞在チームからの要望が多く出されたが、施設の指定管理者をはじめとした関係団体との調整を迅速に行い適切に対応することができたことにより、チームの求めるトレーニング環境を提供するとともに、多くの市民との交流機会をつくることができた。</p> <p>・東京2020パラリンピック5人制サッカーのアルゼンチン共和国代表チームのキャンプ誘致は、同国代表チームに対し、堺市が大会直前のトレーニングを行うのに最適な施設・設備を有するキャンプ地であることを適切にPRできたことによる。</p> <p>・ワールドマスターズゲームズ2021関西の広報活動において、積極的にアンテナを張り、市内外に関わらず広報機会を設けることができたことにより、多くの人に大会の周知ができた。</p>
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
- 有効性は高いですか。低いですか。
- 効率性は向上していますか。
- RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
- ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	スポーツイベント誘致事業	シート番号	008-009
-------	--------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 新型コロナウイルス感染症の影響により、市民がスポーツに親しむ機会が大きく減少している状況において、東京オリンピック・パラリンピックやワールドマスターズゲームズを契機としたスポーツへの関心向上や機運醸成の機会を失うこととなる。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 東京オリンピック・パラリンピックやワールドマスターズゲームズを契機としたスポーツへの関心向上や機運醸成に向けた取組の継続性が損なわれ、市民のスポーツ活動の減少による体力低下等の影響がある。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ受入については、市で負担する諸経費を見直すことでコストを縮減する。ワールドマスターズゲームズの大会開催については、エントリー状況に応じて物品調達などにかかる諸経費を削減する。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 キャンプの受入及び大会の開催にあたっては、スポーツ庁や大会組織委員会が提示する感染防止ガイドラインに沿った対策を講じる。また、ワールドマスターズゲームズの参加者の感染症対策を徹底し、市内周遊を促進することで、地域の経済活動の活性化につなげる。
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 () 関連事業名 () ④ <input checked="" type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他 ()	理由・説明 ワールドマスターズゲームズ2021関西については、大会組織委員会及び各府県市実行委員会と役割分担・連携により、新型コロナウイルス感染防止にかかる対策を効果的・効率的に行う。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input type="checkbox"/> 令和2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	所見 ・東京オリンピック・パラリンピックについては、オリンピック競技のキャンプ誘致やホストタウン誘致対象の競技団体との調整を進め、市民交流事業等の実施を図る。 ・ワールドマスターズゲームズ2021関西については、新型コロナウイルス感染症対策の動向を踏まえつつ、大会組織委員会や競技団体等と大会運営にかかる調整を進める。また、スポーツツーリズムや国際交流にかかる調整も関係団体と進める。